

「薬物乱用防止に関する調査」の結果について

1. 調査の概要

近年、30歳未満の若年層による大麻の乱用の拡大が問題となっており、薬物乱用防止のためにより一層の薬物乱用防止啓発が求められています。

このため、厚生労働省では、若年層に対する広報啓発活動をより効果的なものとするため、若年層を対象に、薬物の心身への影響に関する理解度や、薬物乱用防止のための広報啓発の在り方に関する意見等について、アンケート調査を実施しました。

2. 調査対象等

- ・調査対象者：日本全国の18歳から29歳までの男女
- ・サンプル数：500名（性別及び年齢毎に均等回収となるようアンケートを実施）
- ・調査期間：令和7年9月12日（金）から同年9月17日（水）まで
- ・調査手法：インターネット調査

3. 調査結果

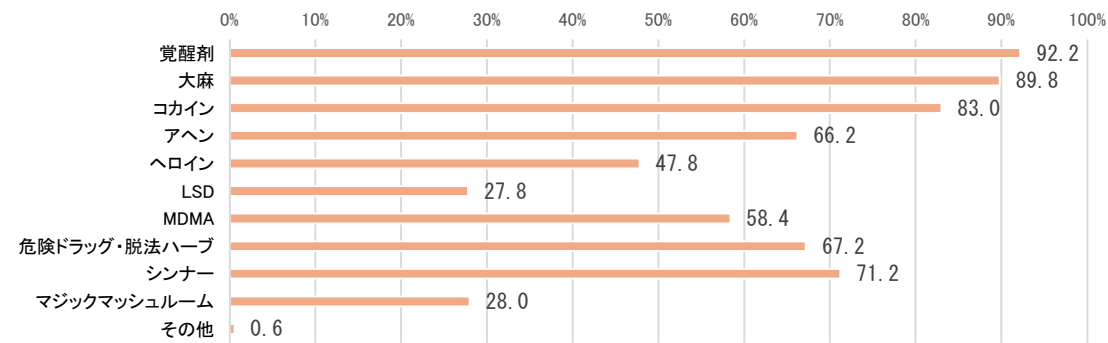
【結果のポイント】

以下のとおり、多数の方が、大麻の乱用は心身に悪影響がある、大麻には依存性があるなど、正しい認識を持っていることがわかった。

- ・回答者の約9割が、大麻乱用は心身への悪影響があるとの認識を有していると回答
- ・回答者の約8割が、大麻に依存性があるとの認識を有していると回答
- ・回答者の約8割が、家族や友人が大麻を使っていたら「止める」と回答
- ・回答者の約7割が、「大麻事犯の検挙者数の約7割は30歳未満であること」を知らなかった

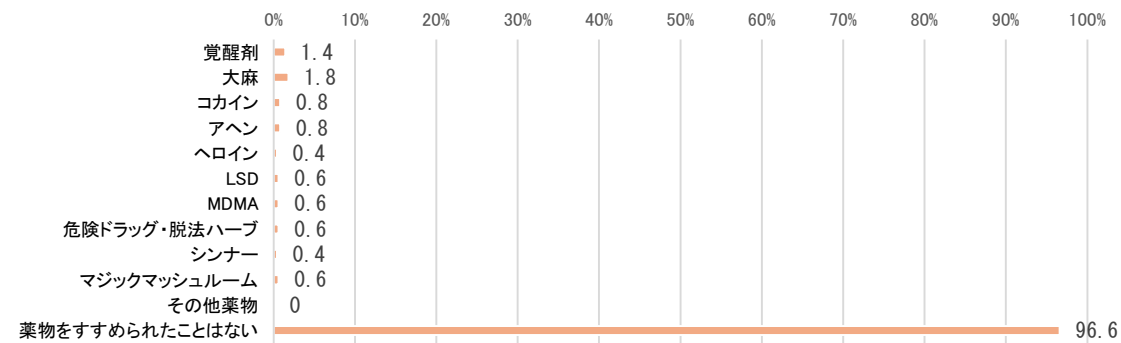
各設問及びその結果は以下のとおりです。

Q 1. 聞いたことがある薬物の名称をお答えください。(複数回答可。N = 500)



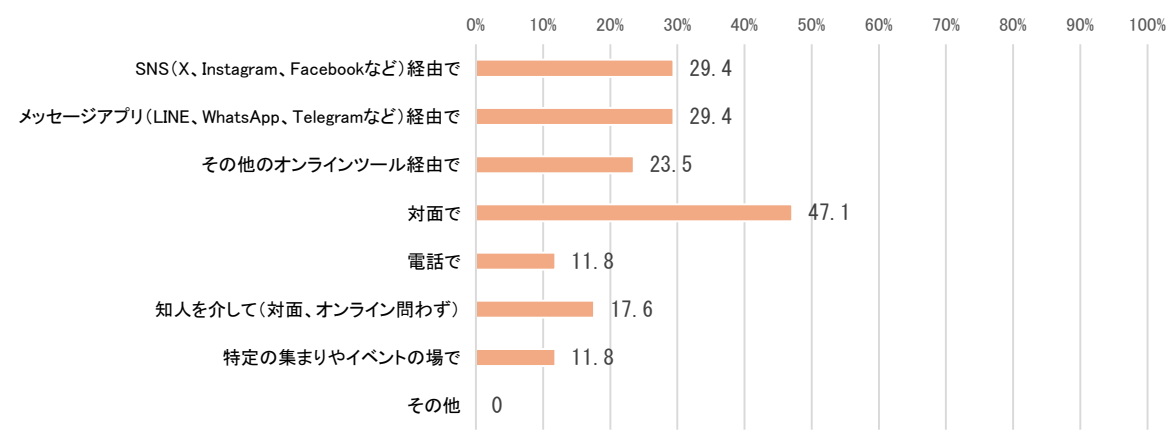
	n	%
覚醒剤	461	92.2
大麻	449	89.8
コカイン	415	83.0
アヘン	331	66.2
ヘロイン	239	47.8
LSD	139	27.8
MDMA	292	58.4
危険ドラッグ・脱法ハーブ	336	67.2
シンナー	356	71.2
マジックマッシュルーム	140	28.0
その他	3	0.6

Q 2. 薬物をすすめられた経験はありますか？ある場合は、すすめられた経験のある薬物の名称をお答えください。(複数回答可。N = 500)



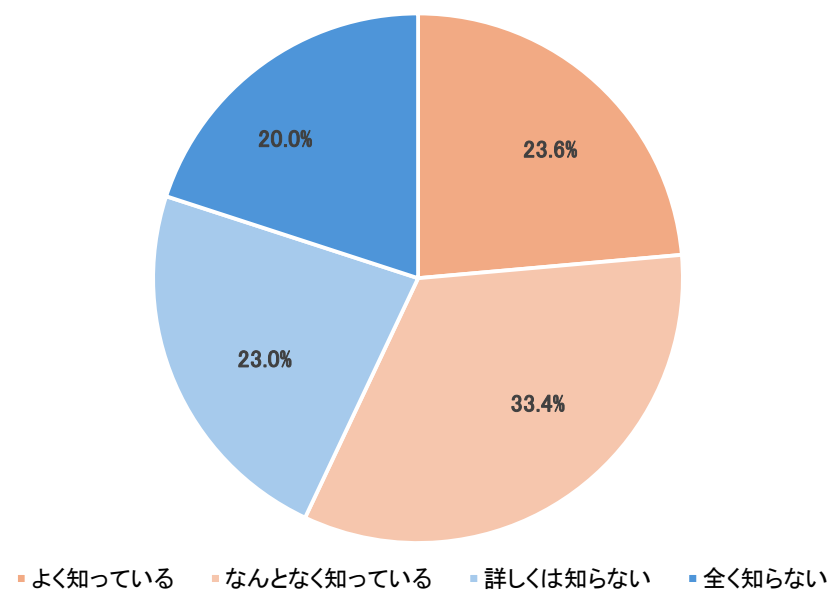
	n	%
覚醒剤	7	1.4
大麻	9	1.8
コカイン	4	0.8
アヘン	4	0.8
ヘロイン	2	0.4
LSD	3	0.6
MDMA	3	0.6
危険ドラッグ・脱法ハーブ	3	0.6
シンナー	2	0.4
マジックマッシュルーム	3	0.6
その他薬物	0	0.0
薬物をすすめられたことはない	483	96.6

Q 3. (Q 2で薬物をすすめられた経験があると回答した方に限る) どんな手段ですすすめられましたか？(複数回答可。N = 17)



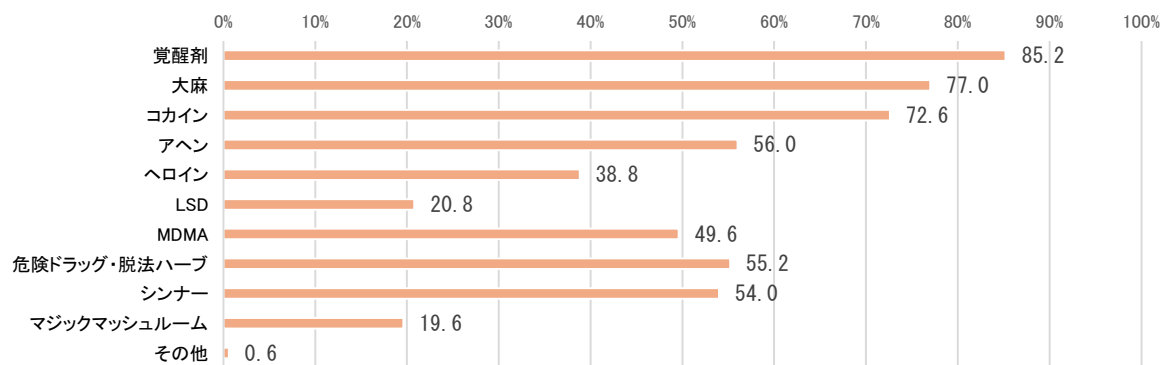
	n	%
SNS (X, Instagram, Facebook など) 経由で	5	29.4
メッセージアプリ (LINE, WhatsApp, Telegram など) 経由で	5	29.4
その他のオンラインツール (匿名掲示板、出会い系サイト、ゲーム内チャットなど) 経由で	4	23.5
対面で	8	47.1
電話で	2	11.8
知人を介して (対面、オンライン問わず)	3	17.6
特定の集まりやイベントの場で	2	11.8
その他	0	0.0

Q 4. 薬物によって依存性に違いがあることをご存知ですか？ (N = 500)



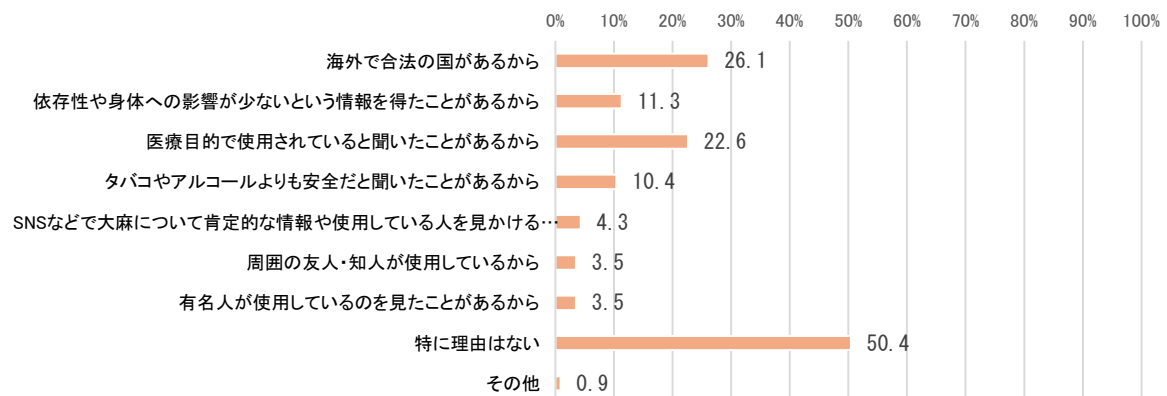
	n	%
よく知っている	118	23.6
なんとなく知っている	167	33.4
詳しくは知らない	115	23.0
全く知らない	100	20.0

Q 5. 依存性があると思う違法薬物を教えてください。（複数回答可。N = 500）



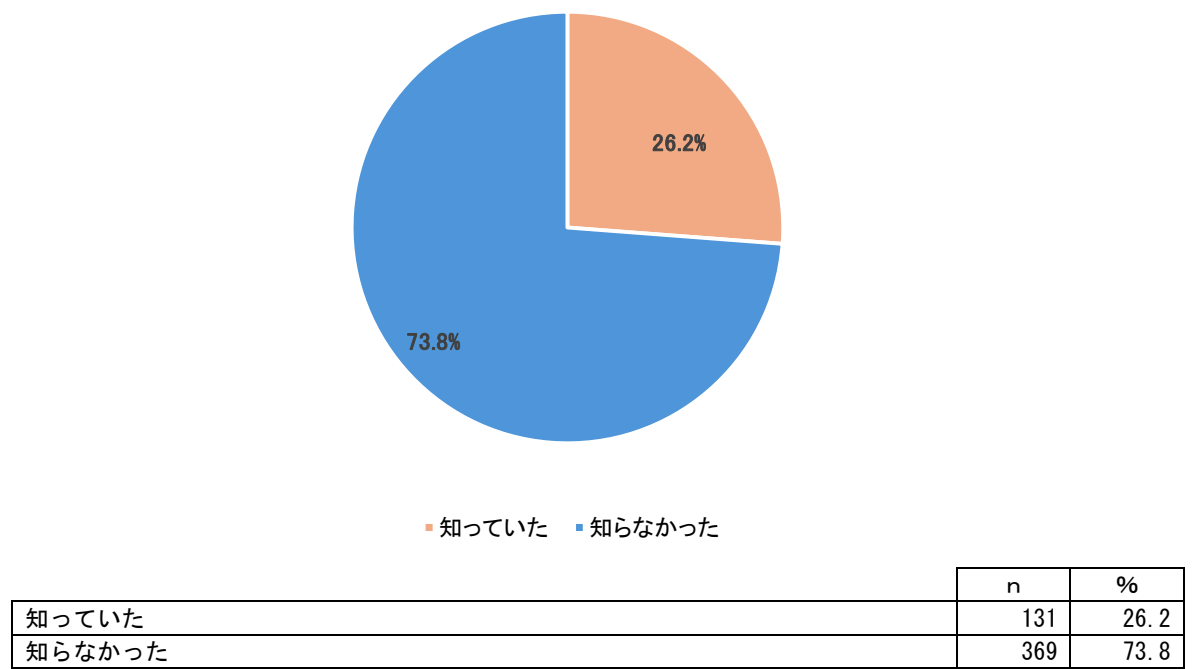
	n	%
覚醒剤	426	85.2
大麻	385	77.0
コカイン	363	72.6
アヘン	280	56.0
ヘロイン	194	38.8
LSD	104	20.8
MDMA	248	49.6
危険ドラッグ・脱法ハーブ	276	55.2
シンナー	270	54.0
マジックマッシュルーム	98	19.6
その他	3	0.6

Q 6. (Q 5で「大麻」を選択しなかった方に限る) 大麻に依存性がない（または低い）と考える理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可。N = 115）

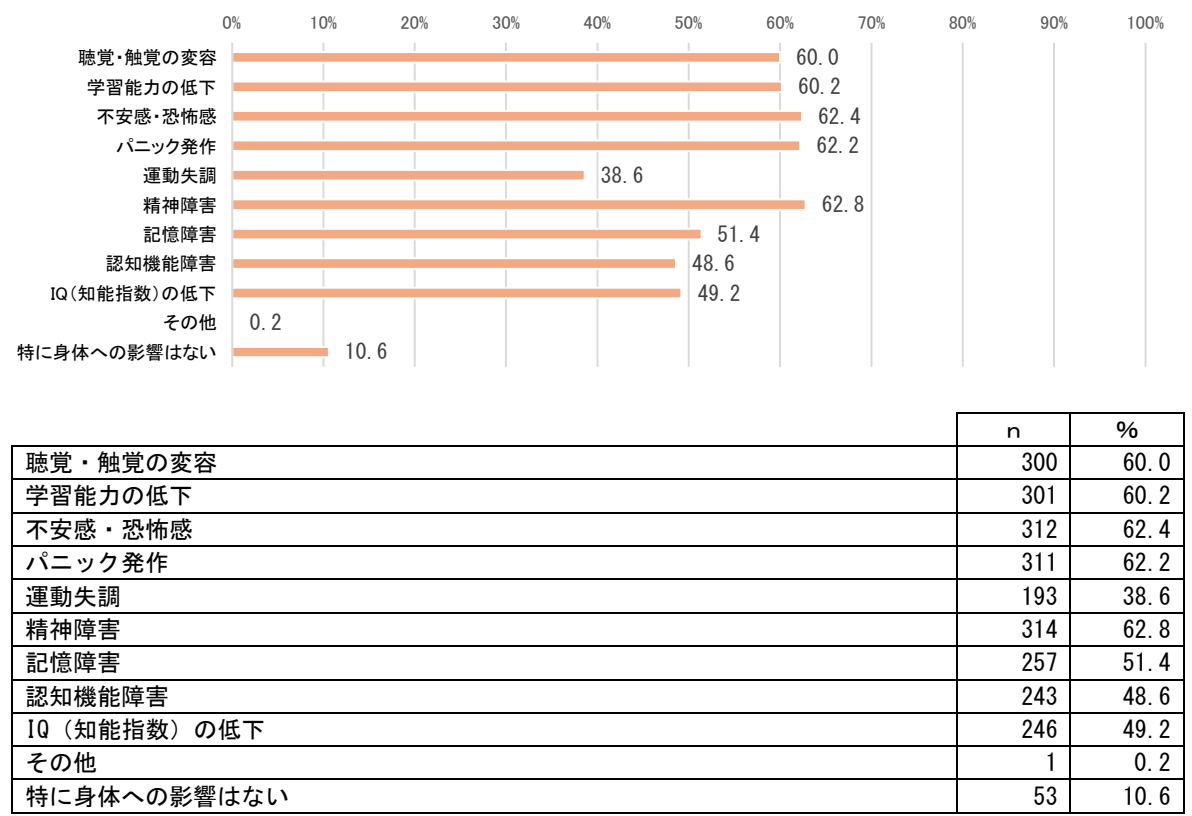


	n	%
海外で合法の国があるから	30	26.1
依存性や身体への影響が少ないという情報を得たことがあるから	13	11.3
医療目的で使用されていると聞いたことがあるから	26	22.6
タバコやアルコールよりも安全だと聞いたことがあるから	12	10.4
SNSなどで大麻について肯定的な情報や使用している人を見かけるから	5	4.3
周囲の友人・知人が使用しているから	4	3.5
有名人が使用しているのを見たことがあるから	4	3.5
特に理由はない	58	50.4
その他	1	0.9

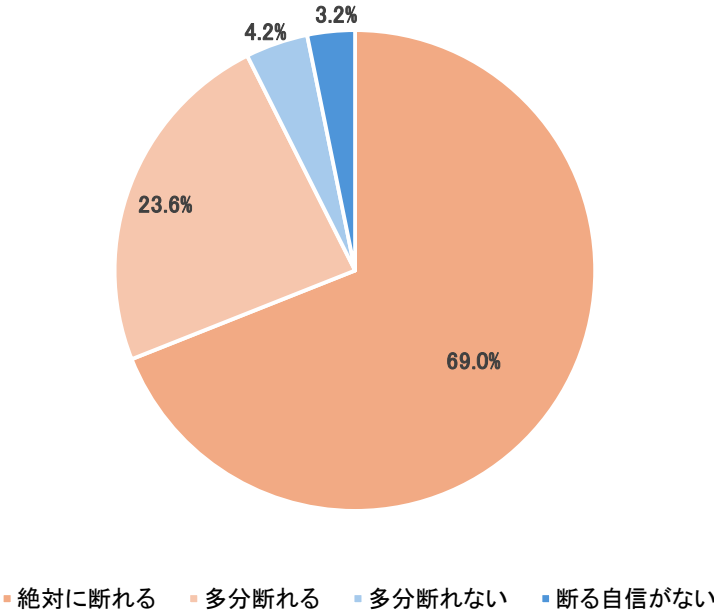
Q 7. 近年、大麻事犯の検挙者数が急増しており、そのうち約7割が30歳未満の若年層であることをご存知でしたか？（N＝500）



Q 8. 大麻を乱用したり、長期的に使用したりすることによって引き起こされる心身への悪影響として、あなたが考えられるものをすべてお選びください。
（複数回答可。N＝500）



Q 9. 大麻をすすめられた場合、使用を断れる自信はありますか？（N＝500）



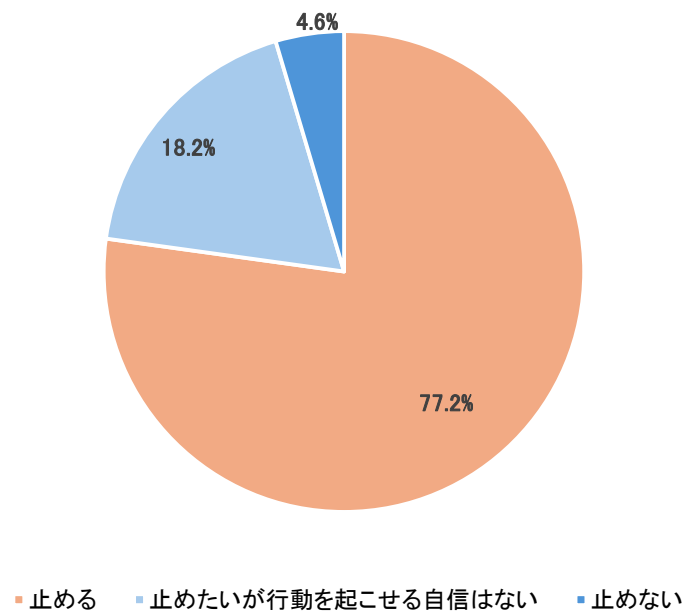
	n	%
絶対に断れる	345	69.0
多分断れる	118	23.6
多分断れない	21	4.2
断る自信がない	16	3.2

Q 10. （Q 9で「多分断れない」又は「断る自信がない」と回答した方に限る）その理由を教えてください。（自由記載）

【回答（抜粋）】

- ・断ることが苦手だから
- ・海外では合法の国もあるから
- ・親しい友人などからであれば断りづらい
- ・好奇心、ノリで

Q 1 1. 友人・家族・恋人など身近な人が大麻を使用しているとしたら、止めますか？
(N=500)



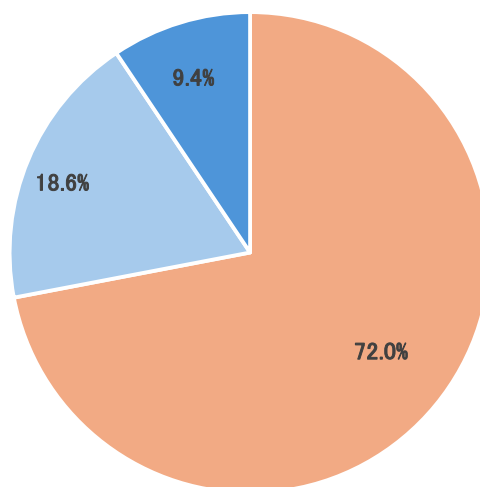
	n	%
止める	386	77.2
止めたいが行動を起こせる自信はない	91	18.2
止めない	23	4.6

Q 1 2. (Q 1 1で「止めたいが行動を起こせる自信はない」又は「止めない」と回答した方に限る) その理由を教えてください。(自由記載)

【主な回答】

- ・ 大人だから自分のことは自分で決めると思うから、したいならすればいい
- ・ 自分には関係ない、他人だから
- ・ 手を出した背景次第では止められない

Q 1 3. SNSで薬物に関する投稿を目にしたことはありますか？（N＝500）



■ ない ■ ある ■ 何度もある

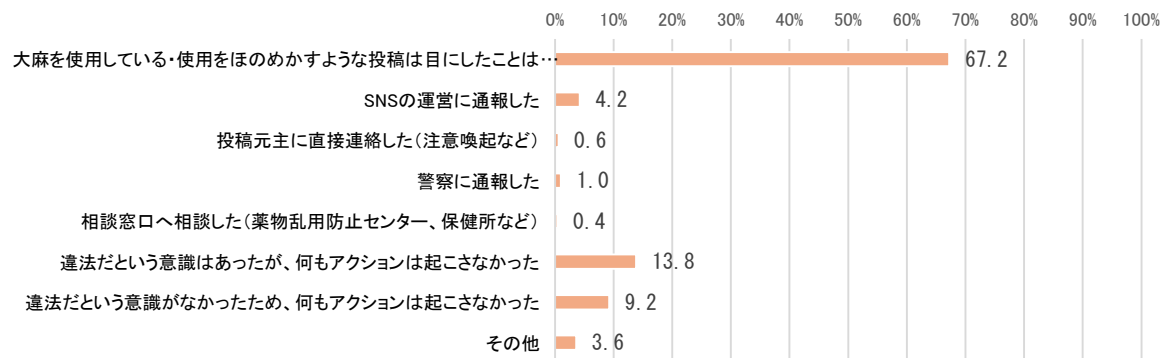
	n	%
ない	360	72.0
ある	93	18.6
何度もある	47	9.4

Q 1 4.（Q 1 3で「何度もある」又は「ある」と回答した方に限る）その時の投稿されていた薬物の名称およびその内容を簡単に教えてください。（自由記載）

【主な回答】

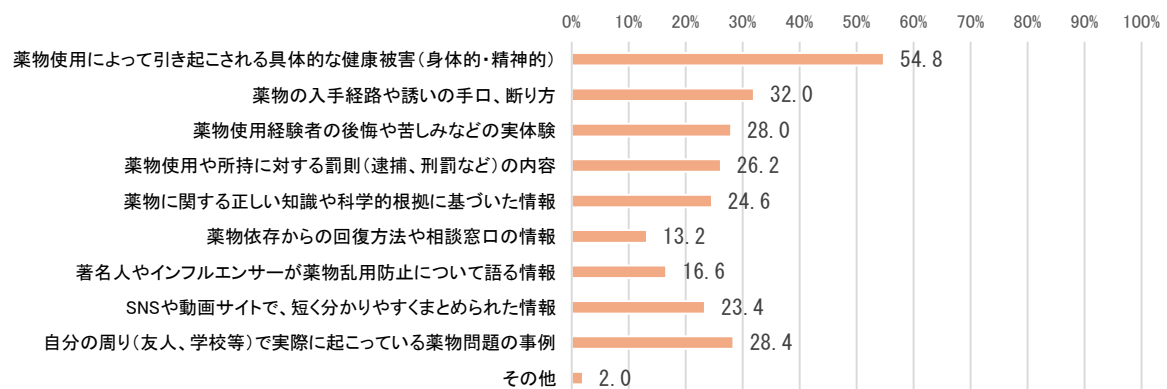
- ・ 薬物による芸能人の逮捕に関する投稿
- ・ 隠語を用いた薬物の密売に関する投稿
- ・ 薬物の使用を暗示するような投稿
- ・ 薬物の危険性を訴える投稿
- ・ 大麻の合法化を訴える投稿

Q15. SNSで大麻を使用している・使用をほのめかすような投稿を目にしたことはありますか？投稿を目にした際に、何かアクションをおこしましたか？（N＝500）



	n	%
大麻を使用している・使用をほのめかすような投稿は目にしたことはない	336	67.2
SNSの運営に通報した	21	4.2
投稿元主に直接連絡した（注意喚起など）	3	0.6
警察に通報した	5	1.0
相談窓口へ相談した（薬物乱用防止センター、保健所など）	2	0.4
違法だという意識はあったが、何もアクションは起こさなかった	69	13.8
違法だという意識がなかったため、何もアクションは起こさなかった	46	9.2
その他	18	3.6

Q16. もしあなたが薬物乱用防止に関する情報に触れる機会があったとしたら、特にどのような情報であれば、あなたの関心を引き、行動を考えるきっかけになるとお考えですか？あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可。N＝500）



	n	%
薬物使用によって引き起こされる具体的な健康被害（身体的・精神的）	274	54.8
薬物の入手経路や誘いの手口、断り方	160	32.0
薬物使用経験者の後悔や苦しみなどの実体験	140	28.0
薬物使用や所持に対する罰則（逮捕、刑罰など）の内容	131	26.2
薬物に関する正しい知識や科学的根拠に基づいた情報	123	24.6
薬物依存からの回復方法や相談窓口の情報	66	13.2
著名人やインフルエンサーが薬物乱用防止について語る情報	83	16.6
SNSや動画サイトで、短く分かりやすくまとめられた情報	117	23.4
自分の周り（友人、学校、地域など）で実際に起こっている薬物問題の事例	142	28.4
その他	10	2.0